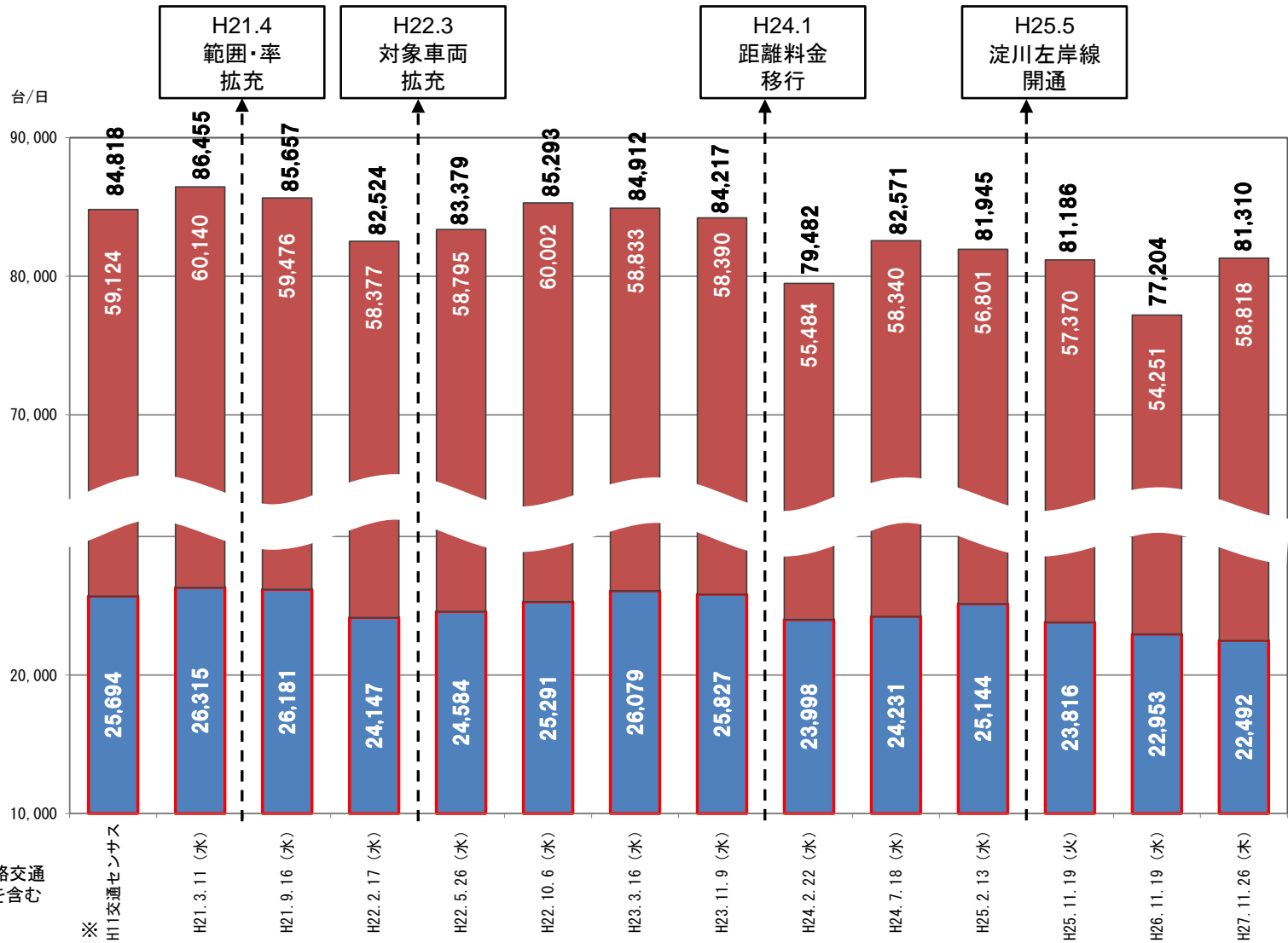


# 国道43号 大型車交通量の推移

・国道43号の大型車交通量は、平成21年には約26,000台／日だったが、平成26・27年は23,000台／日を下回り、近年減少傾向。

淀川断面



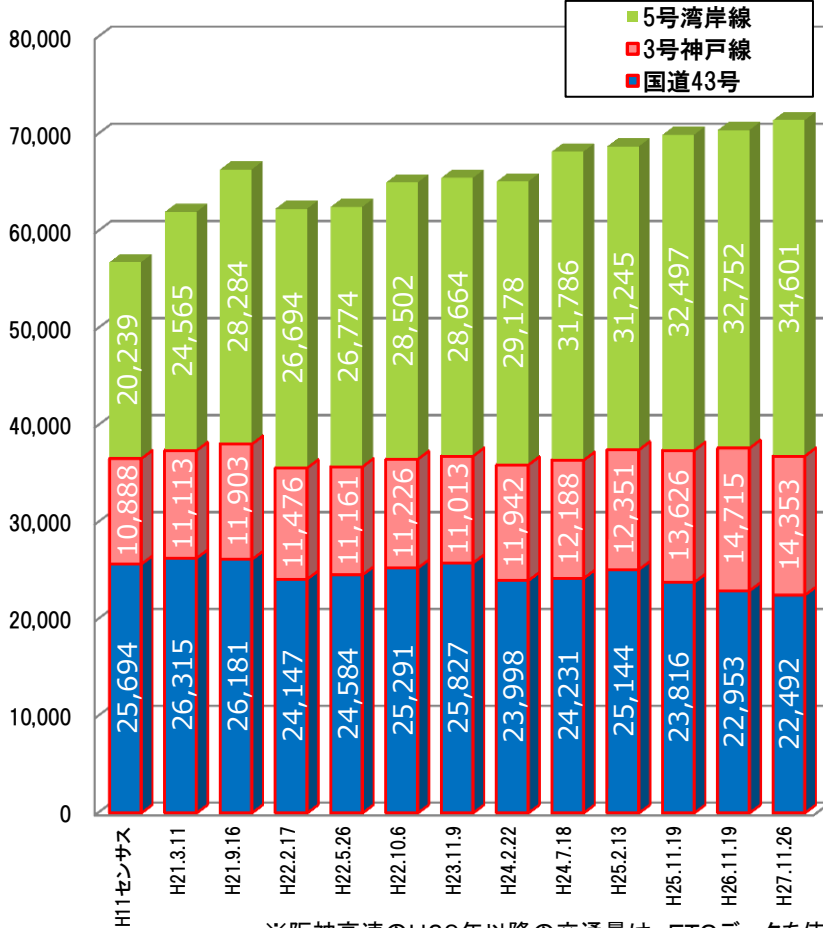
# 淀川断面のセンサス大型車道路利用状況

- ・淀川断面における大型車交通量は増加しているものの、各種取り組みにより国道43号の大型車は減少傾向。
- ・大型車両分担率は、H13.11の環境ロードプライシング開始以降、範囲や車種の拡充を経て、5号湾岸線が約12.8ポイント増えており、湾岸線への転換が見られる。

断面交通量 (台/日)

分担率 (%)

交通量 (3路線合計) (台/日)



- 平成13年11月～環境RP開始 (料金大型車) (六甲IS北・住吉浜～鳴尾浜)
- 平成21年4月～範囲・割引率拡充 (六甲IS北・住吉浜～天保山)
- 平成22年3月～対象車両拡充 (料金普通車のセンサス大型車)
- 平成24年1月～距離料金制移行
- 平成25年5月～淀川左岸線開通 (島屋～海老江JCT)

H11センサス

H21.3.11

H21.9.16

H22.2.17

H22.5.26

H22.10.6

H23.11.9

H24.2.22

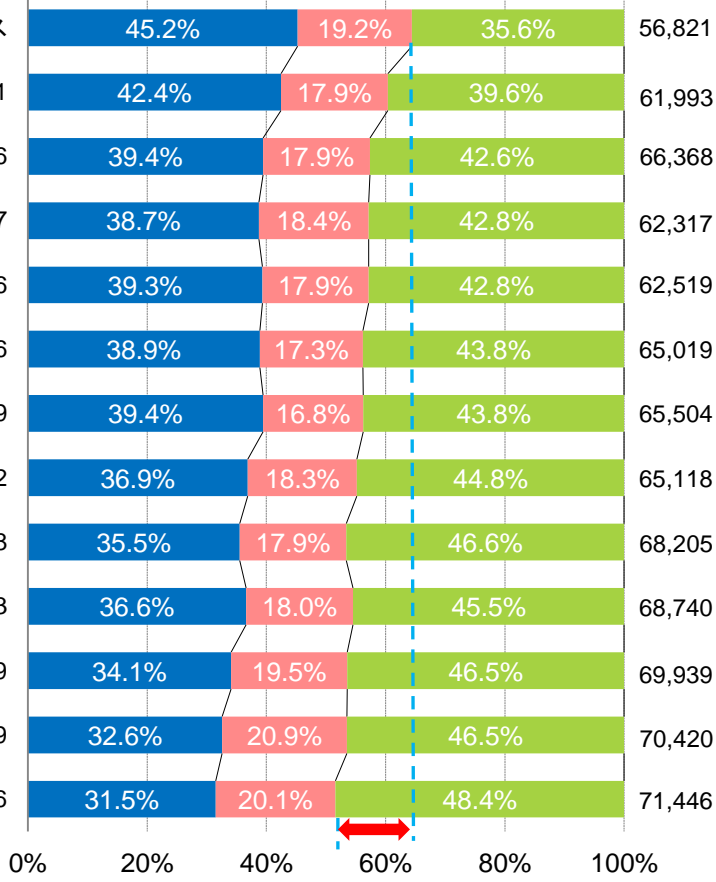
H24.7.18

H25.2.13

H25.11.19

H26.11.19

H27.11.26



H11に比べ湾岸線の分担率が12.8ポイント増加

■国道43号 ■3号神戸線 ■5号湾岸線

※阪神高速のH20年以降の交通量は、ETCデータを使用